

視覚障がいに関わる実習！

10/31（木）視覚障がいについて学びました。梶さんからの質問に対して、前回、前々回は手をあげられなかった栗高生も、今日は自分から！ナイスです！

そして、みんなからの後押しでの発表者も！ファインプレーです。しっかりとみんな答えられました！

間違えてもいいので、みんな積極的に発表しましょう！



https://youtu.be/VI_hadBOynE?si=nHIZFadecbFq0Bq



座学が終わったら、いよいよ体験です。まずは、藤田先生、梶さんによるデモ！不安を与えないために、「誰がどこにいるか」も伝える。的確な指示も大事。感触を相手に試してもらってから動くなどのレクチャーを受けました。



実際に目隠しして、階段を降りていく生徒たち。キャーキャー言いながら降りていく生徒や、なんとなく感覚でわかるという降りる生徒。さっき上がってきた階段なので、「見て知っているからできる」が、視覚障がいのある方はそれができないので、毎日が大変ですね。太陽が昇っても真っ暗な世界。朝なのか、夜なのかわかりません。当たり前が当たり前でなくなったらどうでしょう？想像してみてください。



https://youtu.be/DYdszCRTeR8?si=tB2OA9WH0S_KbH0H



「イチニ♪イチニ♪」
掛け声かけての組も！

いざ講堂へ！白杖で歩こう

<https://youtu.be/ApKRy3PWlzc?si=Do29jhH4ZZDF12UO>

さて、それでは障害物のあるコースを歩いてみます。
自分の脇くらいのサイズの白杖を選ぶといいとのこと。
これより短いと障害物を察知できないため、危ないのです。そして、障害物まで来たら、爪先で触れてもらうこと！滑りやすい絨毯なども教えてあげ、杖は浮かせる。



もし、白杖をおでこ付近で回している人がいたら「SOS」のサイン！

先生も初めて知りました…**こういうことが「誰もが知っていること」になったらいいですね！**そして、座る時もイスがずれないようにサポートしたり、「〇歩右です」など、コースがずれたりした場合は的確なアドバイスを。

https://youtu.be/n1GTWxZ65tQ?si=q4cGkeaGAm3z_IH8



段差越えや、イスなど実際見えない状況だと怖いです。



https://youtu.be/RK7jWGTVCpC?si=FbdOsgUi_ikCKtYc



介助する人がコントロールしてあげることが大事ですが、大変！



いつも何となくしている会話も、見えているからこそ。伝えることの難しさを感じましたね。**12月の盲導犬実習ではどんなことを感じるかな？**

<https://youtu.be/Z621voFNvS0?si=OQSxrmqvuZArZyp>

